

心のオアシス

今年の夏も、連日ニュースになるような、猛烈な暑さの日々となっています。訪問に出かけると、車に乗っただけで全身から汗が噴き出すような感覚になります。ただでさえ暑いのに、コロナ禍の中、マスクを装着すると、さらに汗が増し、ユニフォームにはあっという間に大きな汗染みが誕生します。

そんな中、給付の紙おむつを届けていると、毎月お邪魔している顔なじみのご家族から、「今日も暑いね」「暑い中ご苦労様」「水分をきちんと摂ってね」などとねぎらいの言葉をかけてもらえることが多々あります。

「今日は特に暑いですね」「来月も同じ商品で大丈夫ですか」「また来月も伺いますね」といったやりとりをしていると、肉体的な暑さは変わらないまでも、気持ちが晴れやかに、すがすがしい感じがします。

あっという間に、「今日は冷えるね」「風邪をひかないようにね」といった会話が飛び交う季節になりますが、その際は逆に心を温めてもらえるかと思えます。

ご利用者やご家族との、そんなやりとりを心の支えにして、毎日業務に携わらせてもらっています。(2020年9月)

